

語学マイレージ・プログラム

1. 目 的

語学マイレージ・プログラムは、学部教育において一貫した語学教育体制を構築し、学生の目標・目的に合った語学力、コミュニケーション力・自己主導型学修力を養うことにより、十分な語学運用能力を持つ人材を育成することを目的にしています。

2. 概 要

語学マイレージ・プログラムは英語を基本としますが、英語以外の語学を専攻している学生のために、総合科学部ではドイツ語、フランス語、中国語の語学マイレージ・プログラムを用意しています。

語学マイレージ・プログラムは、

- ①教養教育科目の外国語科目の成績
- ②専門教育科目の外国語関連科目の成績
- ③外国語技能検定試験の成績
- ④教養教育院語学教育センターが実施する語学教育プログラムの履修
- ⑤語学留学等の実績
- ⑥各学部が実施する語学教育プログラムの履修
- ⑦その他語学マイレージ・プログラムの対象として認めた事項

からなり、それぞれの点数をマイレージポイントとして加算します。マイレージポイントの合計によってマイレージレベルがあがっていきます。語学マイレージ・プログラムについては、ブロンズクラス以上(700ポイント以上)が卒業要件となります。ブロンズクラスに達しない場合は卒業できないので注意してください。

大部分の者は①～③でブロンズクラスに達するようになっていますが、それだけではブロンズクラスに達しない場合、④～⑦のプログラムを受講し、ポイントを加算することが可能です。

なお、④～⑦のプログラムは英語が苦手な人だけに提供するものではありません。積極的に選択プログラムにチャレンジし、さらに語学力の向上に努めてください。成績上位の者は、成績優秀者として学部長表彰・学長表彰の対象になりますので、就職活動等に生かすことができます。

① 教養教育科目の外国語科目の成績

外国語科目群の英語、ドイツ語、フランス語、中国語が指定されています。指定科目及びマイレージポイントの換算方法は、学部学科により異なります。

② 専門教育科目の外国語関連科目の成績

総合科学部で開講されている語学教育に関する専門教育科目のうち、数科目が指定されています。

③ 外国語技能検定試験の成績

学部によって、語学検定の種類がTOEIC-IP または TOEFL ITP のどちらかに指定されています。総合科学部の場合は入学時に選択することができ、TOEFL ITP の点数は、TOEIC-IP の点数へ換算して使用し

ます。

試験は1年次及び3年次にそれぞれ1回ずつ受験し、高得点のものを採用します。大学で一斉に実施する試験の他、在学中に個人で受験した試験の点数をマイレージポイントに認定することも可能です。在学中は何度でも高得点の成績に更新することができます。

TOEIC-IP, TOEFL ITP の他, TOEFL iBT や IELTS 等も使用できます。それぞれの換算点数は教育支援課教養教育係へ問い合わせてください。

なお、総合科学部では3年次から4年次への進級要件が設定されています。詳細は50－51頁を参照。

④ 語学教育センターが実施するプログラムの履修

地域創生・国際交流会館2階にある英語学習・コミュニケーションプラザ（English Learning Communication Space：通称^{エルクス}ELCS）では、正課外に多様なワークショップやイベント等の英語プログラムを実施しています。この英語プログラムを修了することで、マイレージポイントが認定されます。

英語プログラムは事前予約制です。プログラムの日程や内容等については、語学教育センターHP（<http://las.tokushima-u.com/language-education-center/>）で確認してください。

⑤ 語学留学等の実績

大学の指定大学が主催する語学研修を受講し、成績評価が合格に達した者に対し、各学部が語学マイレージ・プログラムで指定した教養教育科目の単位を認定するとともに、語学マイレージ・プログラムの「語学留学等」のマイレージポイントを加算します。マイレージポイントは、研修内容、研修時間数や取得した成績等及び面接により認定されます。

ただし、各学部の語学マイレージ・プログラムで指定した教養教育科目について適用し、各学部が指定していない教養教育科目については単位認定とします。

その他、指定大学以外での語学留学についても、マイレージポイントを認定することがあります。詳しくは教育支援課教養教育係へ問い合わせてください。

⑥ 総合科学部が実施する語学教育プログラムの履修

総合科学部が独自に実施する語学プログラムに参加すれば、マイレージポイントが加算されます。

⑦ その他マイレージ・プログラムの対象として認めた事項

e-learning で受講できる「スーパー英語」のほか、各学部で独自の語学プログラムを用意しています。詳細は総合科学部学務係にお問い合わせください。

3. 卒業要件

卒業要件を満たすためには、各学部で定める修得単位のほか、マイレージレベルのうちブロンズクラス以上（700ポイント以上）を取得していなければなりません。

総合科学部の学生には、4言語での語学マイレージ・プログラムを提供しています。基本は【英語】としますが、【ドイツ語】【フランス語】【中国語】を希望する場合は、原則として2年次終了までに総合科学部学務係へ申請してください。

語学マイレージレベル（総合科学部共通）

| クラス | ポイント合計 | 備考 |
|------------|-------------|-----------------|
| プラチナクラス | 1200 以上 | |
| ゴールドクラス | 1000 ～ 1199 | |
| ブロンズクラス | 700 ～ 999 | 700 ポイント以上が卒業要件 |
| フリークエントクラス | 600 ～ 699 | |
| ビジタークラス | 600 未満 | |

① 語学マイレージ・プログラム【英語】

| 区分/科目名等 | | 必修/選択 | ポイント | 備考 |
|---|--------------------------------|-------|-----------|-------------|
| 教養教育科目 | 主題別英語 | 必修 | 120 ～ 200 | 注 1 |
| | 発信型英語 | 必修 | 120 ～ 200 | |
| 専門教育科目 | Academic English I | 選択 | 60 ～ 200 | 注 2 |
| | Academic English II | 選択 | | |
| | Extensive Reading | 選択 | | |
| | 総合科学実践講義 F | 選択 | | |
| | 総合科学実践プロジェクト A | 選択 | | |
| | 総合科学実践プロジェクト B | 選択 | | |
| | 総合科学実践プロジェクト E | 選択 | | |
| 現代日本社会論 (Contemporary Japanese Society) | 選択 | | | |
| 外国語技能検定 | TOEIC, TOEFL, 実用英語技能検定又は IELTS | 必修 | 10 ～ 990 | 注 3, 入学時に選択 |
| 語学教育センターが実施するプログラム | | 選択 | 0 ～ 100 | |
| 語学留学等 | | 選択 | 30 ～ 200 | |
| 総合科学実践プロジェクト J のプログラム (短期プログラム) | | 選択 | 0 ～ 上限なし | 注 4 |
| 協定校への長期留学プログラム | | 選択 | 0 ～ 上限なし | 注 5 |
| その他, 総合科学部が留学と認定したプログラム | | 選択 | 0 ～ 上限なし | 注 6 |
| スーパー英語 | | 選択 | 0 ～ 80 | |
| 高等教育研究センターが実施するプログラム | | 選択 | 0 ～ 上限なし | |
| 卒業要件 (ポイント合計) | | | 700 以上 | |

(注 1) 主題別英語, 発信型英語については, それぞれ 2 授業科目を履修することとし, 1 授業科目に対して 60 ～ 100 ポイントを付与する。

(注 2) 8 科目の中から高得点の 2 科目まで採用する。

(注 3) その他の外国語技能検定試験 (英語) の成績については, TOEIC-IP 成績に換算してポイント化する。

(注 4) 認定単位 1 単位につき 25 ポイントを付与する。

(注 5) 1 セメスターにつき 500 ポイントを付与する。

(注 6) 留学願が許可された学生による付与申請に基づき, 留学プログラムの内容等を教務委員会にて審議の上, 1 日につき 1 ポイント付与する。

② 語学マイレージ・プログラム【ドイツ語】

| 区分/科目名等 | | 必修/選択 | ポイント | 備考 |
|---------------------------------|---------------------|-------|-----------|-----|
| 教養教育科目 | ドイツ語入門 I・II | 必修 | 120 ～ 200 | 注 1 |
| | ドイツ語初級 I・II | 必修 | 120 ～ 200 | |
| 専門教育科目 | 実用外国語基礎演習 I (ドイツ語) | 選択 | 60 ～ 100 | |
| | 実用外国語基礎演習 II (ドイツ語) | 選択 | 60 ～ 100 | |
| 外国語技能検定 | ドイツ語技能検定試験 | 必修 | 0 ～ 950 | |
| 語学留学等 | | 選択 | 30 ～ 200 | |
| 総合科学実践プロジェクト J のプログラム (短期プログラム) | | 選択 | 0 ～ 上限なし | 注 2 |
| 協定校への長期留学プログラム | | 選択 | 0 ～ 上限なし | 注 3 |
| その他, 総合科学部が留学と認定したプログラム | | 選択 | 0 ～ 上限なし | 注 4 |
| 卒業要件 (ポイント合計) | | | 700 以上 | |

(注 1) ドイツ語入門 I・II, ドイツ語初級 I・II については, それぞれ 1 授業科目を履修することとし, 1 授業科目に対して 60 ～ 100 ポイントを付与する。

(注 2) 認定単位 1 単位につき 25 ポイントを付与する。

(注 3) 1 セメスターにつき 500 ポイントを付与する。

(注 4) 留学願が許可された学生による付与申請に基づき, 留学プログラムの内容等を教務委員会にて審議の上, 1 日につき 1 ポイント付与する。

③ 語学マイレージ・プログラム【フランス語】

| 区分/科目名等 | | 必修/選択 | ポイント | 備考 |
|------------------------------|-------------------|-------|---------|----|
| 教養教育科目 | フランス語入門Ⅰ・Ⅱ | 必修 | 120～200 | 注1 |
| | フランス語初級Ⅰ・Ⅱ | 必修 | 120～200 | |
| 専門教育科目 | 実用外国語基礎演習Ⅰ(フランス語) | 選択 | 60～100 | |
| | 実用外国語基礎演習Ⅱ(フランス語) | 選択 | 60～100 | |
| 外国語技能検定 | 実用フランス語技能検定試験 | 必修 | 0～950 | |
| 語学留学等 | | 選択 | 30～200 | |
| 総合科学実践プロジェクトJのプログラム(短期プログラム) | | 選択 | 0～上限なし | 注2 |
| 協定校への長期留学プログラム | | 選択 | 0～上限なし | 注3 |
| その他、総合科学部が留学と認定したプログラム | | 選択 | 0～上限なし | 注4 |
| 卒業要件(ポイント合計) | | | 700以上 | |

(注1) フランス語入門Ⅰ・Ⅱ、フランス語初級Ⅰ・Ⅱについては、それぞれ1授業科目を履修することとし、1授業科目に対して60～100ポイントを付与する。

(注2) 認定単位1単位につき25ポイントを付与する。

(注3) 1セメスターにつき500ポイントを付与する。

(注4) 留学願が許可された学生による付与申請に基づき、留学プログラムの内容等を教務委員会にて審議の上、1日につき1ポイント付与する。

④ 語学マイレージ・プログラム【中国語】

| 区分/科目名等 | | 必修/選択 | ポイント | 備考 |
|------------------------------|-----------------|-------|---------|-----------|
| 教養教育科目 | 中国語入門Ⅰ・Ⅱ | 必修 | 120～200 | 注1 |
| | 中国語初級Ⅰ・Ⅱ | 必修 | 120～200 | |
| 専門教育科目 | 実用外国語基礎演習Ⅰ(中国語) | 選択 | 60～100 | |
| | 実用外国語基礎演習Ⅱ(中国語) | 選択 | 60～100 | |
| 外国語技能検定 | 中国語検定試験 | 選択必修 | 0～950 | どちらか1つを選択 |
| | 中国政府漢語水平考試(HSK) | 選択必修 | 0～950 | |
| 語学留学等 | | 選択 | 30～200 | |
| 総合科学実践プロジェクトJのプログラム(短期プログラム) | | 選択 | 0～上限なし | 注2 |
| 協定校への長期留学プログラム | | 選択 | 0～上限なし | 注3 |
| その他、総合科学部が留学と認定したプログラム | | 選択 | 0～上限なし | 注4 |
| 卒業要件(ポイント合計) | | | 700以上 | |

(注1) 中国語入門Ⅰ・Ⅱ、中国語初級Ⅰ・Ⅱについては、それぞれ1授業科目を履修することとし、1授業科目に対して60～100ポイントを付与する。

(注2) 認定単位1単位につき25ポイントを付与する。

(注3) 1セメスターにつき500ポイントを付与する。

(注4) 留学願が許可された学生による付与申請に基づき、留学プログラムの内容等を教務委員会にて審議の上、1日につき1ポイント付与する。

4. 特別な単位認定に伴うマイレージポイントの認定

次の(1)～(4)の方法により教養教育科目の単位を認定した場合、併せてマイレージポイントも認定します。原則として、単位認定と併せてマイレージポイントを認定しますので、マイレージポイントのみの認定はありません。

また、単位認定された科目であっても、各学部で語学マイレージ・プログラムとして指定していない科目については、マイレージポイントの認定はありません。

(1) 入学前の既修得単位

本学入学前に単位を修得した大学・短期大学等の成績により、本学の教養教育科目の単位として認定するとともに、以下のとおりマイレージポイントを認定します。徳島大学の卒業生・中途退学者については、在学中に修得した点数がそのままマイレージポイントとなります。

① 大学又は短期大学等を卒業あるいは中途退学した者で、新たに第1年次に入学した者

| 入学前に修得した成績評価 | マイレージポイント |
|----------------------|--|
| 秀 (A) | 95 |
| 秀 (A) の定めがない場合の優 (A) | 90 |
| 秀 (A) の定めがある場合の優 (A) | 85 |
| 良 (B) | 75 |
| 可 (C) | 65 |
| 認定 | 70 又は面接により評価し 60～100 ポイントを認定する場合もある |

② 編入学、補欠入学した者

①の取扱いに準じてマイレージポイントを認定します。

③ 本学の学生で転学部、転学科を許可された者

転学部（転学科）前に修得したマイレージポイントを、転学後の学部（学科）が指定する換算表に基づき再度付与します。

(2) 放送大学で修得した単位の認定

本学在学中に放送大学で修得した単位を教養教育科目として単位認定するとともに、以下のとおりマイレージポイントを認定します。

| 放送大学の成績評価 | マイレージポイント |
|-----------|-----------|
| Ⓐ | 95 |
| A | 85 |
| B | 75 |
| C | 65 |

(3) 外国語技能検定試験による単位認定

本学在学中に受験して取得した外国語技能検定試験の成績により、単位認定をした場合、以下の通りその科目の単位に加えてマイレージポイントを別途認定します。なおこの場合、単位認定に使用した外国語技能検定試験は、本項「2 概要」の③「外国語検定試験」としてのマイレージポイントにはなりません。

① 英語

| 検定試験の種類 | 評価等 | 単位認定 | マイレージ ポイント認定 (1授業題目につき) | 備考 |
|---|-------------|------------|-------------------------------|----|
| 実用英語技能検定 (英検) (公益財団法人 日本英語検定協会) | 1 級 | 基盤英語 2 単位 | なし | |
| | | 主題別英語 2 単位 | 95 | |
| | | 発信型英語 2 単位 | 95 | |
| | 準 1 級 | 基盤英語 2 単位 | なし | |
| | | 主題別英語 2 単位 | 90 | |
| TOEFL iBT (国際教育交換協議会) | 100 点以上 | 基盤英語 2 単位 | なし | |
| | | 主題別英語 2 単位 | 95 | |
| | | 発信型英語 2 単位 | 95 | |
| | 80 ~ 99 点 | 基盤英語 2 単位 | なし | |
| 主題別英語 2 単位 | | 90 | | |
| TOEFL PBT TOEFL ITP (Level 1) (国際教育交換協議会) | 600 点以上 | 基盤英語 2 単位 | なし | |
| | | 主題別英語 2 単位 | 95 | |
| | | 発信型英語 2 単位 | 95 | |
| | 550 ~ 599 点 | 基盤英語 2 単位 | なし | |
| 主題別英語 2 単位 | | 90 | | |
| TOEIC (一般財団法人 国際ビジネスコ ミュニケーション協会) | 870 点以上 | 基盤英語 2 単位 | なし | |
| | | 主題別英語 2 単位 | 95 | |
| | | 発信型英語 2 単位 | 95 | |
| | 730 ~ 869 点 | 基盤英語 2 単位 | なし | |
| 主題別英語 2 単位 | | 90 | | |
| IELTS (Academic) (公益財団法人 日本英語検定協会, ブリティッシュ・カウンシル) | 7 以上 | 基盤英語 2 単位 | なし | |
| | | 主題別英語 2 単位 | 95 | |
| | | 発信型英語 2 単位 | 95 | |
| | 6 ~ 6.5 | 基盤英語 2 単位 | なし | |
| 主題別英語 2 単位 | | 90 | | |

② ドイツ語

| 検定試験の種類 | 評価等 | 単位認定 | マイレージ ポイント認定 (1授業題目につき) | 備考 |
|--|---------|---------------------------------------|-------------------------------|----|
| ドイツ語技能検定試験 (独検) (公益財団法人 ドイツ語学文学振興会) | 準 1 級以上 | | 95 | |
| | 2 級 | ドイツ語入門 I・II 各 1 単位 | 90 | |
| | 3 級 | ドイツ語初級 I・II 各 1 単位 | 80 | |
| | 4 級 | ドイツ語入門 I・II 各 1 単位 | 70 | |
| | 5 級 | ドイツ語入門 I 1 単位 又は ドイツ語入門 II 1 単位 | 60 | |

③ フランス語

| 検定試験の種類 | 評価等 | 単位認定 | マイレージ ポイント認定 (1授業題目につき) | 備考 |
|--|-------|---------------------|-------------------------------|----|
| 実用フランス語技能検定試験 (仏検) (公益財団法人 フランス語教育振興協会) | 2 級以上 | | 95 | |
| | 準 2 級 | フランス語入門 I・II 各 1 単位 | 90 | |
| | | フランス語初級 I・II 各 1 単位 | 80 | |
| | 4 級 | フランス語入門 I・II 各 1 単位 | 70 | |

④ 中国語

| 検定試験の種類 | 評価等 | 単位認定 | マイレージポイント認定 (1授業題目につき) | 備考 |
|-------------------------------------|-------|------------------------------|---------------------------|----|
| 中国語検定試験 (一般財団法人 日本中国語検定協会) | 準1級以上 | 中国語入門Ⅰ・Ⅱ各1単位 中国語初級Ⅰ・Ⅱ各1単位 | 95 | |
| | 2級 | | 90 | |
| | 3級 | | 80 | |
| | 4級 | | 70 | |
| | 準4級 | 中国語入門Ⅰ・Ⅱ各1単位 | 60 | |
| 中国政府漢語水平考試 (HSK) (中国国家漢語水平考試委員会) | 5級以上 | 中国語入門Ⅰ・Ⅱ各1単位 中国語初級Ⅰ・Ⅱ各1単位 | 95 | |
| | 4級 | | 90 | |
| | 3級 | | 80 | |
| | 2級 | | 70 | |
| | 1級 | 中国語入門Ⅰ・Ⅱ各1単位 | 60 | |

(4) 留学による単位の認定

本学が指定する大学が主催する語学研修を受講し、成績評価が合格に達した者に対し、単位を認定するとともに、その科目に対するマイレージポイント及び「語学留学等」のマイレージポイントを認定します。それぞれのマイレージポイントは、研修内容、研修時間数や修得した成績等及び面接により認定ポイントを決定します。なお、留学によるマイレージポイントの認定は、該当科目が修得済みのために単位認定ができなかった場合であっても、留学によるマイレージポイントは単独で認定できることがあります。

その他、指定大学以外での語学留学についても、マイレージポイントを認定できることがあります。詳しくは教育支援課教養教育係へ問い合わせてください。

① 英語

| 研修時間 | 認定する題目及び単位数 | マイレージポイント | | 備考 |
|----------------|-------------|-----------|--------|----|
| | | 科目ポイント | 留学ポイント | |
| 60時間以上 90時間未満 | 主題別英語 2単位 | 60～100 | 90 | |
| 90時間以上 120時間未満 | | | 120 | |
| 120時間以上 | | | 150 | |

② フランス語

2単位をひとまとまりに、4単位を上限として認定します。ただし、各クラスとも60時間以上の研修時間をもって2単位に相当するものとします。

| 研修クラス | 認定する題目及び単位数 | マイレージポイント | | 備考 |
|--------------------|----------------|-----------|--------|----|
| | | 科目ポイント | 留学ポイント | |
| 初心者対象 | フランス語入門Ⅰ・Ⅱ各1単位 | 60～100 | 30～200 | |
| 既修90時間以上の能力を要するクラス | フランス語初級Ⅰ・Ⅱ各1単位 | | | |

③ 中国語

| 研修時間 | 認定する題目及び単位数 | マイレージポイント | | 備考 |
|------------------|--|-----------|--------|----|
| | | 科目ポイント | 留学ポイント | |
| 30 時間以上 60 時間未満 | 中国語初級 I 1 単位 又は 中国語初級 II 1 単位 | 60 ~ 100 | 60 | |
| 60 時間以上 120 時間未満 | 中国語入門 I・II 各 1 単位 | | 90 | |
| 120 時間以上 | 中国語入門 I・II 各 1 単位 中国語初級 I・II 各 1 単位 | | 150 | |

5. マイレージポイント等の確認

教務事務システムから、現在のマイレージポイントの合計やマイレージレベルを確認することができます。

詳しくは、『徳島大学教養教育 2021 学びのファーストステップ』を参照してください。

6. 表 彰

マイレージレベルが上位にある者は、学部長表彰の対象になります。さらに、プラチナレベルにあり特に優秀な成績を修めた者は、学長表彰されます。

7. 証明書の発行

マイレージポイント及びマイレージレベルに応じた証明書を発行します。希望する者は、学務係へ申請してください。